



ぶんと通信

第52号
2007年6月15日発行
(財)伊賀市文化都市協会

余野公園

柘植町の滋賀県境に、余野公園があります。年間七、八万人が訪れる桜やつつじの名所です。七ヘクタールもある公園は、芝生の広場のまわりを、みごとな松や樺、萩などがとり囲み、「モッコ山」と呼ばれる二つの小山にも、さまざまな木々が季節を運んでいます。

ここは、植物地理学的には、北方系植物と南方系植物の混生する貴重な地であるらしく、それを意識して、園内の木には各々名札が付けられています。植物分布上では、日本列島のご真ん中、ということでしょうか。

余野は、古くから奈良と伊勢や東国を結ぶ交通の要衝であり、近江、伊賀、伊勢の国境に位置していました。人や文化が行き交う場所ゆえ、「くらぶ山」が歌枕として有名です。壬申の乱や源平の争いでは、この辺りが戦場になりました。伊賀人にとつての余野は、条里制の区割りから外れた、誰の所有でも無い「余り野」として、村人が共有し守り続けて来た大事な土地でありました。大切な肥料として刈られた草、薪として切られた木。村人共有の入会地に、万葉の昔、若い男女が集まり歌い踊った「歌垣」の跡か、との説ありと聞けば、これまたほのぼのとした想像をかきたてられます。

「余り野」は、今も子供たちが広場を走り回り、歴史に思いを馳せながら散策できる「ゆとりの野」として、人々が集う地であり続けています。

現在、広い公園は、余野公園管理協力会の二十名によって、毎日整備され守られていると聞きます。今年も、彼らに育てられた鈴虫二万匹が園内に放たれ、余野を守る人たちの心音を奏でてくれるはず。秋風が立つ頃、「鈴虫の園」へちよつと聞きに出かけてみませんか。

(広報事業委員 廣澤 良美)

ぶんと通信

BUNTO チケット情報

上妻宏光 「生一丁!」Tour 2007



好評発売中

7/16(祝)
開場 18:30
開演 19:00
4,500円 (全席指定)
当日500円増
ふるさと会館いが

新世紀コンサート2007 風呂矢早織 ピアノリサイタル 真夏の楽園〜ガ・ジャズin伊賀〜



好評発売中

7/29(日)
開場 13:30
開演 14:00
1,000円 (全席自由)
青山ホール

劇団フジミュージカル 「ハンゼルとグレーテル」



6/16(全席)発売

8/5(日)
開場 13:30
開演 14:00
一般 2,000円
高校生以下 1,000円 (全席自由)
ふるさと会館いが

ザベンチャーズ THE VENTURES Japan Tour 2007



6/16(全席)発売

9/7(金)
開場 18:30
開演 19:00
5,000円 (全席指定)
当日500円増
伊賀市文化会館

秋川雅史コンサート'07 ~千の風になって...~



6/23(全席)発売

9/24(振休)
開場 14:30
開演 15:00
4,500円 (全席指定)
伊賀市文化会館

新曲キャンペーン企画 伍代夏子演歌まつり



7/14(全席)発売

10/14(日)
①開場13:00 開演13:30
②開場16:30 開演17:00
1階 4,500円(CDプレゼント)
2階 2,500円
当日500円増(全席指定)
伊賀市文化会館

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館 TEL.0595(24)7015
青山ホール TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

笑い飯

4月15日(日)伊賀市文化会館で、「よしもと爆笑お笑いライブ」が開催されました。出演は、ザ・プラン9、ビッキーズ、笑い飯、アジアン、千鳥、とろサーモンの6組。

開演1時間余り前に、震度5弱の地震にみまわれた伊賀地方——近鉄が一時ストップした関係で、出演者1名が欠けるハプニングもありましたが、満席の会場は心配された余震もなく、笑いで地震の恐ろしさをしばし忘れたようでした。出演者の中から、「笑い飯」のお二人に、開演前の忙しい中、お話を伺いました。

Q:伊賀へ来られたことはありますか?

A:哲夫:よく来てます。特に高校時代は、サッカーで上野高校と練習試合もしましたし。

西田:子供の頃、町内会のバス旅行で。忍者屋敷にも行ってます。二人とも奈良出身ですから、近くなんですよ。

Q:漫才をするきっかけは?

A:哲夫:もともと別のコンビでやってたんですが、うまくいなくて——二人気が合って始めました。お互いの才能を認めあったというか。(ニヤリ)

Q:趣味は?

A:哲夫:一番はモーグルなんですけど、それ以外では花火鑑賞です。あっちこっち行きますけど、近くでは伊勢の宮川の花火。そやけど花火ネタは、他のコンビがようやってるんで止めてます。

西田:今んとこ、PSPのモンスターハンター(ゲーム)にはまっています。ずーっとやっていますね。(笑)



笑い飯 左・西田さん 右・哲夫さん

Q:ネタはお客様の反応を見ながら?

A:哲夫:元はきちんとしたものを作ってはいます。が、おっしゃる通りお客さんの反応によって切り返すことも多いですね。最近、バルケエスパーニャからよう仕事が来るんですよ。

西田:NHKのスペイン語講座に出たからやと思うんですけど~ 一日村長もやったことあるんですよ。(笑)

これからも、新しい笑いでお客さんを喜ばせてください。握手!

同年というお二人、素顔は、真面目で知的な好青年、とお見受けしましたが、ファンレターは……ゴクわずか、と明かされていましたが、今にドサッと届くことまちがいなしでしょう。

(広報事業担当 廣澤良美)

楽屋のワビ

新人演奏会inいが

4月22日(日)伊賀市文化会館にて「第27回新人演奏会inいが」が開催されました。音楽関係の大学などで学んできたフレッシュなアーティストの皆さんが日頃の練習の成果を発揮しました。出演者の中から伊賀出身の6名の方に一言コメントをいただきました。(五十音順)



葛原 千穂(ピアノ)

伊賀市 武蔵野音楽大学 卒業

多くの方々を支えられながら育ってきた伊賀で、演奏する機会を頂き、心から感謝しています。これからも少しでも理想の音楽に近づいていけるよう精進したいと思います。



城 奈央子(ピアノ)

伊賀市 大阪教育大学 卒業

故郷に帰るといつも鳥達や風の音が耳に届きほっとすると同時に、この地で自然を守って暮らす人達に感謝の気持ちでいっぱいになります。伊賀で演奏することができて光栄です。



坂元 愛由子(ヴァイオリン)

伊賀市 東京藝術大学 卒業

新人演奏会に出演させていただき、ありがとうございました。支えてくださる多くの方々へ感謝し、これからもより良い演奏を目指して、勉強に励みたいと思います。



滝本 晃子(ピアノ)

伊賀市 大阪音楽大学短期大学部卒業

新人演奏会に出演させていただいたことを心から感謝いたします。今回の出演に際し、応援を頂いた多くの方や家族に感謝し、今後もより良い演奏をと努力する次第です。



白鷹 里衣子(ピアノ)

名張市 大阪音楽大学 卒業

伊賀市の素晴らしいホールで演奏させて頂き、本当にありがとうございました。これからも、より多くの方々へ音楽のおもしろさを伝えていきたいと思っています。



中村 美智代(声楽)

伊賀市 名古屋芸術大学 卒業

多くの方々の支援を頂き、新人演奏会と言う大きな舞台に立たせて頂きました事は、長い人生の中でこれ程の幸はございません。感謝の気持ちでいっぱいです。これからは勉強と思っています。



筆啓上 ふるさとへ

「間と魔」

ぼたん
川口 牡丹



先般、尺八演奏家と話す機会があり「伝統芸は間の芸」と言う話で盛り上がった。

伊賀の山に囲まれて生まれ育ち、外に足を踏み出した時の世界の広がったこと！我が道を行く為の修行勉強も吸収することで、どんどん自分が成長し大きくなって行くようで楽しかった。

「芸は間が肝心、間には教えられるものと教

えられないものがある。常間は教えられるが人を魅了する間は、自分の感性と工夫で創造する自分だけのもの、それは魔で磨き続けなければならない。表現には揺るがない芯と間が必要。」と武智鉄二、川口秀子両師に徹底して教えられ体に染み込んでいる。

伊賀の地でも稽古場を持ったが、教えるのは難しい。だが、生徒さんの持っている才能と独自の間を見つけた時の喜びは、何ものにも替え難い。同じ振りでも各自の間で違った表現になり、雰囲気も変わり粹にも野暮にもなる。そして、本人は意識せず

変身に酔い人を魅了する。やはり誰でもそれなりに自分の間を持っている。それを見つけて磨く事を少し手伝えば……。上野市駅前に産業会館にホールができ、今思えば不備な点の多いホールではあったが、練習成果発表の場としては嬉しく、それとばかりに皆変身に向かって練習に励み、成果は全員大満足、大興奮、積み重ねた努力は最大。それから、現在の文化会館へと、これ又ホールも大変身、客席も舞台設備も良くなったが、利用の面で未消化の部分があるのではないかと思う。

伊賀は何処と聞かれ、忍者の里と言って何となく納得されているが、古の忍者も鍛えられた体と技に加え、間と息が生死をも左右したのではないだろうか。それが、間か魔かは私には知る由もない。

芸の世界に身を置いて半世紀余。未だ、魔を磨き、今を吸収し、古典を現代の感性で表現する変身の妙に浸っている。わがままで速度は落ちたが楽しい。

■川口牡丹(舞踊家) 本名:荒木延子

1934年(昭9年)伊賀市上野相生町に生まれる。生家は現楽楽館。

川口秀子氏に師事し古典舞踊の世界に入り、白蝶会メンバーとなる。武智鉄二氏の作品に多く出演。また、舞踊、演劇、オペラ等のスタッフとして参加する。

代表作：黛敏郎作曲「葵の上」、地唄「珠とり」
謡や長唄による「安達ヶ原」等々多数。

夢ing

伊賀青山 『鼻高』の舞

市立青山小学校4年生 田中誠人

お正月やお祭りなどの縁起の良い日に、厄除けに行われる獅子舞。伊賀市阿保の東部地区では、大戦中に途絶えてしまいましたが、昭和48年に地元の有志が集まり、東部獅子舞保存会を結成し、復活しました。

獅子舞は、いくつかの舞で構成されていて、その中に『鼻高』と呼ばれる天狗の舞があります。この地区では、『鼻高』は、男子小学生が担うことになっていて、現在、8名の天狗が、若さ溢れる元気な『鼻高』の舞を秋祭りで披露しています。

今回、保存会を代表してインタビューを受けてくれた、田中誠人くんは、入会して今年で4年目。おじいちゃんが、『鼻高』復活の功労者、そして、現在、お父さんが保存会で指導にあたっていて、3代にわたって地域の伝統芸能の継承に取り組んでいます。

僕は、4歳頃から、お兄ちゃんの練習と一緒にいっていました。楽しそうだったので、横で真似をして踊っていました。お兄ちゃんが祭りで踊っているのを見て、自分もやってみたくて、ずっとあこがれていたのが、小学校になったら迷わず入会

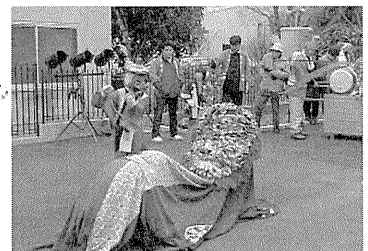
しました。

『鼻高』の踊りの稽古は、秋祭りの一か月前から始まり、毎晩1時間、みっちり練習します。舞は20分間もあるので、おぼえるのが大変、小さい頃から、お兄ちゃんの横で踊っていたおかげが、早くおぼえることができました。

鼻高天狗の衣装は、色が鮮やかでとてもきれいです。お面はとても重くて、舞の後半になると、結構首がしんどくなります。

1年目の秋祭りの本番は、ものすごく緊張しました。でも、踊りに集中して、最後まで踊ることができました。舞が終わると、びっくりするぐらいの拍手がもらえて、とても嬉しくて、スッキリとした清々しい気持ちになりました。

今年で4年目ですが、少しずつ上手に踊れるようになりたいと思っています。



伊賀のええもん見つけた

川西の居附繁亀さんは、野生のノハナショウブが咲き乱れていた幼い頃の光景を鮮やかに思い出すと
言う。父親の万亀男さんが、長年西之沢の野々奥地区に通い、丹精込めてノハナショウブの群落地を残した。

池の水辺や湿潤な水田のあぜ道などに生息していたノハナショウブが、かつて何度か消滅しそうになった。その度に万亀男さんは群落を再生させようと一株一株を大切に自分の水田に移植した。平成2年には近くに工業団地が誘致され、再び移植した。

万亀男さんは、昨年5月27日、90歳の天寿を全うした。前日まで、ノハナショウブの世話をしていた。葬儀には、咲きかけたノハナショウブを供えた。



ノハナショウブ (野花菖蒲)

- アヤメ科
- 高さ：50~80cm
- 花期：6~7月
- 多年草
- 分布：北海道、本州、四国、九州
湿地や湿原の湿ったところに生える。
本種は園芸ハナショウブの母種。野生のハナショウブの意味でこの名がある。花はカキツバタよりやや赤みのある紫色で直径100mm。

(学習研究社フィールドベスト図鑑 日本野草を参考)

三重県指定天然記念物(昭和30年4月8日指定)
“西之沢のノハナショウブ”の群落は、残った。



今、ノハナショウブは居附さんの水田2反7畝に群生する。天敵の雑草と闘いながら。

跡継ぎの繁亀さんは、「自宅前に移植して育てようとしたが、駄目でした。不思議だけれど、西之沢のノハナショウブはあそこしか生きられない。」と言う。

(写真提供・取材協力) 居附繁亀氏
(広報事業委員 西岡時彦)

文化あれこれ春夏秋冬

田植えの時期は家族中が田んぼの土手に集まり、様子を見ながら「今年も豊作になりますように」と願い、田んぼを見守ります。

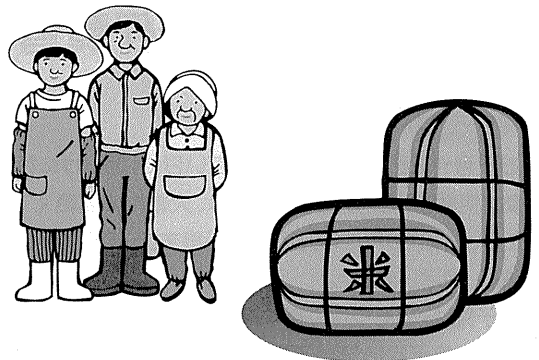
今はお菓子やパンなどが豊富にあります。昔はこの時期のおやつにと、ふきの皮にあたたかい炊きたてのえんどう豆ご飯を包み、ふっとうつる、ふきの香りを楽しみに作られたと聞きます。

中の豆は大豆であったり、そら豆であったり色々ですが、塩かげんのほど良いえんどう豆がおいしいかも。

田植えが終わった土手のすみっこにふき俵をおき、「どうぞ良いお米がとれますように」と祈ったということです。

(広報事業委員 松永啓子)

特集 ふき俵



こだわり人生乾杯

「ゆらゆら～風に身をまかせ～」

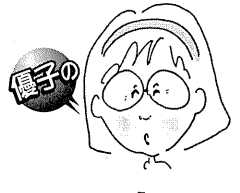
ピアニスト 風呂矢早織

ホッとする伊賀の町並み。
 自然たっぷりのやさしい風に包まれながら、鼻歌を歌ってみる。
 幼い頃、俳聖殿前で、ジャズの魂を体中から鳴らしていたピアニスト・山下洋輔に触発された。野外でピアノを、それも、歴史ある松尾芭蕉の建物の前で、俳句もジャズに変えて弾いてしまう。古き歴史を知り、新しい即興演奏誕生の瞬間。子供ながらに、型にハマらないこんな音楽スタイルもおもしろい!と思い、この日の出来事が、私の未来へのヒントとなる。

そして、今、私は、ピアニストとして生きている。音楽が思うように運べない時は、ふと、あの時の感動を思い出し、深呼吸する。時には、原点に帰ろう。昔、嗅いだ自然の緑の匂い、今も変わっていない。思わず、笑みが浮かんでしまう。そろそろ歩けそうだ。



私は、この町に生まれ、今、音楽活動できる自分がとても幸せです。温かい伊賀の大地のように、時に、忍者の如く、山や谷も突っ走るエネルギッシュな芸伊賀人でいたいです。(上野東日南町在住)
 7月29日青山ホールで「風呂矢早織ピアノリサイタル」を開催します。



「雨女の傘」

北泉 優子

多情 多感

No.12

六月生まれの雨女である。幼い頃からここ一番と言う時は必ず雨で、あまたかたがっかりしたり、やっぱりねと納得して生きてきたが、さすがに人生も70年近くになると、体力が落ちると同様に、神通力も失せてきて、重要な会合や行事などにも、晴天の日が続くようになった。つい先日GWにも、義姉の七回忌で上京したが、傘は不要だった。
 東京時代。わたしの雨女は、仲間うちでは有名であった。
 ある朝、知人のプロデューサーから電話が入る。
 「優子さん、今日外出の予定、ありませんか」
 「別に：：久しぶりのオフだから、新宿へ買い物に行こうかと思っただけ」
 「やめてください。出来れば、今日は一步も外に出ないで！」
 彼の制作するテレビドラマのロケで、この日を外すと主演女優のスケジュールが取れないのだそうだ。演出家も雨男で、この人はカンヅメにはできないから、この組とは関係の

ない雨女のこつちに足止めをしきたのだ。
 さいわい、外は快晴だ。「いいわよ」と返事をしたわたしは、夕方まで外に出ず、部屋にこもっていた。もちろん、雨の気配など全くない。
 ロケ地は奥多摩。そろそろ終わって、るだろうと見当をつけ、夕食の買物に駅前のスーパーまで出かけた。時間にしてほんの30分であった。それなのにである。夜、彼から恨みの電話があった。
 「夕方外出したでしょう？ラストカットで夕立がきて、30分待ちましたよ。」
 こんなこともあった。拙著が原作、自身が脚本化した二時間ドラマの制作で、主演は山口崇さんと長山藍子さんだった。
 藍子さんは晴れ女を自負し、実際、ロケなど雨天になったことがないという。わたしが雨女だと知ると、彼女は、「競争しましょうか。絶対にわたしが勝つから。」
 という次第で、雨女のわたしもロケに同行することになった。日程は早朝から昼過、田園調布駅付近で撮影。午後、伊豆の今井浜に移動。旅館の庭で何シーンか撮り、翌朝、浜辺で日の出を狙う。
 雨が降ったら中止にするしかないシーンばかりだ。
 その日、プロデューサーのK氏は、「朝、弱いでしょう。昼前に来てくれればいいですよ。」と暗に牽制してきた。

た。けれど、芝居を見たかった当方は、晴天なので安心して早目に田園調布へ行った。K氏の顔に不安がよぎったが、かまわず現場に立ち合った。と、晴れていた空に、黒い雲が湧き、いまにも降ってきそうになってきた。「オイ、あの黒い雲どける!!」演出家がどなった。
 どけられたのは、雲ではなく、雨女のわたし。車で移動するまで、近くの喫茶店から出してもらえなかった。翌朝の朝日は、記すまでもなく足止め。旅館の部屋から、50mほど先の浜辺での撮影現場を眺めるしかなかった。そのせいだろうか、日の出はばっちり撮れ、一番重要なラストシーンも無事終わった。すぐにADさんが呼びに来てくれ、全員で記念写真を撮ったのだが、藍子さんが、わたしにVサインをしてみせた。こつちはバンザイの仕草で白旗をかがけておいた。
 ことほど左様の雨女のわたしは、18歳の姉に買ってもらった折りたたみ傘を、いままって愛用している。五回以上忘れたり失くしたりしているのだが、ふしぎに戻ってくるのだ。一度なんか、東京駅の遺失物保管所へ届けられたりもした。伊賀へ戻ってからは、ほとんど出番はないけれども、ピンクに白の水玉模様、骨の一本折れているこの傘は、青春時代、熟年期の思い出、否、形見の品である。古稀になる誕生日、もし雨だったら、さしてみようかなあ。
 (作家・市内在住)

電子多感

参加者募集 ■ふるさとの森公園特別企画■

夏だ!1番!新じゃが祭り!

新じゃが収穫祭! ジャガイモ掘り体験・コロケ&ポテトチップス作り

みなさん一緒にじゃがいも掘りを体験しませんか!
大きくおいしく育った新じゃがを使って、ホクホクのコロケとポテトチップスを作って食べて、暑い夏を乗り切りましょう!

- 日 時 平成19年7月1日(日)
午前8時45分より受付
午前9時~午後3時(予定)
- 場 所 ふるさとの森公園
- 料 金 参加費 大人700円 小学生以下500円
(材料・保険代含む)
- 対 象 者 小学校4年生以上
- 定 員 40名
- 申込受付 平成19年6月15日(金)午前9時より
電話にて受付 TEL22-0511



参加者募集 世界最高峰のスタインウェイを
気軽に弾いてみませんか!

タッチ・ザ・スタインウェイ

タッチ・ザ・スタインウェイとは、ホール所有のスタインウェイピアノを一般に開放し、気軽に親しんでいただく催しです。反響板を設置したホールのステージで自由にピアノを弾いていただく絶好の機会です。

青山ホールでは70回を超えて開催してきましたが、今回より、みなさまのご要望により「ふるさと会館いが」でも開催いたします。ふるってご応募ください。

- 【開催日】◆ふるさと会館いが(伊賀市下柵6243)
7月1日(日) 10:00~19:00
◆青山ホール(伊賀市阿保1411-1)
8月18日(土) 10:00~19:00



- 【演奏時間】1枠30分 ※お1人2枠まで可能
- 【参加費】500円
・青山ホールにはスタインウェイが2台ありますので、2台ご使用の場合は1枠1時間で1人1,000円です。
(ただし、8手の場合は1人500円)
・1枠に3名以上(但し2台の場合を除く)の使用は不可。

- 【募集人数】各18枠 ※先着順とし、定員になり次第締切ます。
- 【申込方法】6月19日(火)午前9時より電話にて受付します。
※参加を希望されるホールにお申込ください。

- 【申込・問合せ先】
ふるさと会館いが(月曜休館)
Tel 0595-45-9125/Fax 0595-45-9126
e-mail furukan@bunto.com
青山ホール(水曜休館)
Tel 0595-52-1109/Fax 0595-52-3698
e-mail aoyamahall@bunto.com

~今後の開催予定~

- ふるさと会館いが 9/16(日)、11/25(日)、1/20(日)
- 青山ホール 10/7(日)、12/9(日)、2/17(日)

アクア タイムズ Aqua Timez the "BiG BaNG" tour '07

振替公演チケット発売のご案内



公演延期に伴う払戻しチケットの再発売日が決定しました。

- 振替公演日 2007年8月25日(土)17:30開場/18:00開演
- 会 場 伊賀市文化会館 さまざまホール
- 料 金 4,000円(全席指定)
- 再 発 売 日 6月24日(日) 午前9時~
- 発 売 場 所 伊賀市文化会館、ふるさと会館いが
青山ホール、あやま文化センター

※枚数に限りがありますので、お一人様2枚までとさせていただきます。窓口販売を優先とさせていただきます。発売初日午後1時の時点で残席がある場合は、伊賀市文化会館(電話24-7015)にてお電話での予約も受け賜ります。

天に流れる天の川...願いよ届け...

参加者募集

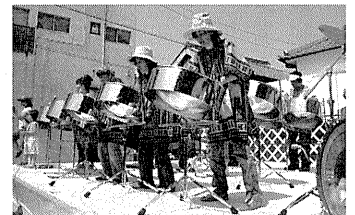
七夕祭りin岩倉峡

ジャージャー麺&フルーツケーキ作り&スティールパン体験&PANPLEコンサート

岩倉峡でお馴染みのダッチオープンでジャージャー麺、フルーツケーキ作りやスティールパンの体験や笹飾り作りをしていただきます。日が暮れたら頃からPANPLEコンサートを開催します。「天使の琴」と呼ばれるほど美しいスティールパンの音色を聞きながら、織姫と彦星をお願いをしてみませんか?

スティールパンとは?

カリブ海に浮かぶ島国トリニダードトバゴ共和国で生まれた、ドラム缶で作られた旋律打楽器です。



- 期 日 平成19年7月7日(土)
午後4時~午後8時(予定)
- 場 所 岩倉峡公園(伊賀市西高倉6358-2)
- 対 象 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
- 定 員 先着80名
- 参加費 高校生以上1,200円 小・中学生1,000円
- 申込受付 6月23日(土)午前9時より電話受付のみ
※定員になり次第締切ります。

■お申込・お問い合わせ
(財)伊賀市文化都市協会事務局 電話22-0511

ロビーコンサート

あなたの心を満たす“美しいメロディー”
“心地良いリズム”...それはボサノヴァ



ボサノヴァコンサート

*** 時にはやさしく、時には力強く、寄せては引く波のよ
*** うな心地良いリズムと美しいメロディーのコンサート
*** に、身体を預けてリラックスした時間をお楽しみくだ
*** さい。
*** **出演者**
*** 田井 泰弘(ギター)
*** 今井 祐岐(ピアノ&ヴォーカル)
*** 池田 晴美(フルート)



- ◇と き 9月2日(日)
13:30開場 / 14:00開演
- ◇ところ 伊賀市文化会館 ホワイエ(ロビー)
- ◇入場料 一般 500円(全席自由)
- ◇発売日 7月1日(日)
市内各ホール及びプレイガイドで発売

ボサノヴァってどんな音楽?

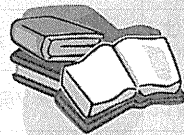
ブラジル音楽のひとつで、ポルトガル語で「新しい天性」と
言う意味です。伝統的なサンバを基礎として、新しい和音の
パターンやジャズのコードが使われた音楽です。

史跡旧崇廣堂特別講座

「漢文学教室」

参加者募集

歴史情緒あふれる江戸時代の藩校で、「漢文学」を学んでみ
ませんか。歴史史料をもとに「時代」「文化」「思想」などに
触れていただきます。誰でも気軽に学習いただける講座です
ので、ぜひご参加下さい。



- 【開催日時】 第1回 7月14日(土)
第2回 7月28日(土)
第3回 8月11日(土)
第4回 8月25日(土)
講義時間 13:30~15:00

- 【場 所】 史跡旧崇廣堂 講堂
- 【テ - マ】 「孫子」—その人と言葉—
- 【講 師】 皇學館大学名誉教授
愛知教育大学名誉教授
野村 茂 夫 氏

- 【参 加 費】 800円 (4回分を初回に徴収します。)
- 【定 員】 40名
- 【申込受付】 6月25日(月)午前9時より電話にて受付
※定員になり次第締め切ります。

■お問合せ・お申込み

(財)伊賀市文化都市協会事務局 電話22-0511

◆◆ アルバイト募集 ◆◆

- ◎業務内容 「ベンチャーズジャパンツアー2007」の
舞台の搬入・搬出・設営
- ◎勤 務 日 平成19年9月7日(金)
- ◎勤務時間 12:30集合 13:00~22:00まで
(休憩あり、食事付)
- ◎募集人数 10名
- ◎勤務場所 伊賀市西明寺3240-2
伊賀市文化会館
- ◎条 件 健康で体力のある方

◎勤務内容 プール監視員

◎勤務施設等

勤務施設名	期 間	勤務時間
大山田・阿山 B&G海洋センター	~9/末	①8:45~17:15 ②17:15~22:00

- ◎賃金額等 ① 8:45~17:15 時給720円
②17:15~22:00 時給800円
③交通費 日額最高200円

◆募集条件 健康で泳げる方で、高校生以上の方

◇お問合せ先

(財)伊賀市文化都市協会 TEL0595-22-0511

上野歴史民俗資料館

特別企画展

三重の恐竜時代



—併催：伊賀の化石2007—

鳥羽で見つかった恐竜の化石やアンモナイトなど、恐竜時
代の化石を展示し、「三重の恐竜時代」を紹介します。同時に
「伊賀の化石2007」と題して、伊賀市内で発掘された様々な
化石を展示します。春に開催された「伊賀の化石探検隊」の
参加者が見つけた化石も展示するぞ!

夏休み特別講演会、化石探検隊in鳥羽も開催しますので、
ご家族やお友達と一緒に化石の世界をお楽しみください。

—展 示—

- 展示期間■ 7月21日(土)~9月17日(月)
開館時間 午前9時~午後4時30分
- 場 所■ 上野歴史民俗資料館 2階展示室
- 入 館 料■ 入館料のみ 大人200円
高・大学生150円 小・中学生100円
- 協 力■ 伊賀盆地化石研究会・関西恐竜研究会

—夏休み特別講演会—

- 日 時■ 7月28日(土)午前10時00分~
- テ - マ■ 「三重の恐竜時代と伊賀の化石2007」
- 講 師■ 日本古生物学会特別会員 谷 本 正 浩 氏
伊賀盆地化石研究会会長 北 田 稔 氏
- 受 講 料■ 入館料のみ

—夏休みだよ!伊賀の化石探検隊in鳥羽—



- 日 時■ 8月26日(日)午前8時00分~
- テ - マ■ 「恐竜の化石発見地での化石探しと化石レプリカ作り」
- 参 加 料■ 一人 2,500円 (保険料、バス代含む)
- 対 象■ 小学生以上(4年生以下は保護者同伴)
- 申込受付■ 7月9日(月)午前9時より電話22-0511番にて受付
※人数に限りがありますのでご了承ください。

■協 力■ 鳥羽恐竜研究振興会

◇お問合せ◇

財団法人伊賀市文化都市協会事務局 電話22-0511

ホール・ドーム **これから** 情報

青山ホール

伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
6/16(土) 14:00~	真宗公開講座 講演会	500円	桑名別院 ☎0594-22-0652
6/17(日) 9:30~	第12回さいわいカラオケ教室発表会 ゲスト 葵 かを里	無料	さいわいカラオケ教室 ☎21-6191 (澤井)
6/24(日) 14:00~	第14回 あい・愛コンサート	500円 (当日700円)	あい愛コンサート実行委員会 ☎44-1112 (福島)
7/7(土) 12:30~	江州音頭七夕フェスタ in 伊賀	無料	劇団海峽会梅嶺会青山部 江州音頭伊賀青山 ☎090-3157-3039 (竹岡)
7/8(日) 13:00~	ピアノ発表会	無料	乾・延山 ☎65-8055
7/15(日) 18:30~	Blue Echo 第1回2007サマタイム・ダンス・イン青山	2,000円	ブルーエコー ☎52-1453 (魚住)
7/29(日) 14:00~	新世紀コンサート2007 風呂矢早織ピアノリサイタル 真夏の楽園~ザ・ジャズin伊賀~	1,000円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109 (青山ホール)
8/11(土) 13:30~	同和問題講演会 講師:三瀬 顕	無料	伊賀市・伊賀市教育委員会

伊賀市文化会館

伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
6/24(日) 12:30~	琴修会煌めき 大正琴の集い	無料	(株)さわ楽器 ☎23-8080
6/25(月) 13:00~	伊賀ブロック美容組合50周年記念式典 The 祭り	1,000円	伊賀ブロック美容組合加盟店 代表☎21-0529(小倉)
7/8(日) 13:00~	ひまわりコンサート 太陽に両手ひろげて18th	参加協力券 大人1,200円 小中高500円 (当日200円増)	上野ひまわり作業所 ☎39-1133
7/15(日) 14:00~	女声合唱団 コール・フラウミント コンサート	1,000円 (全席自由)	女声合唱団 コール・フラウミント ☎23-3974 (佐々山)
7/22(日) 13:00~	ピアノ発表会	無料	三響楽器 ☎059-225-3926
7/29(日) 17:00~	さだまさし アコースティックコンサート	完売	(財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015
8/6(月) 19:00~	ファストコンサート 2007	無料	三重県立名張桔梗丘高等学校 ☎65-1721 (田森)

ゆめドームうえの

伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
6/24(日) 9:00~	全日本クラブカップ選手権三重県予選	第1、第2	三重県クラブバレーボール連盟 ☎090-2347-1091(福岡)
6/30(土) 8:30~	伊賀中学生卓球交流会	第1	名張市立北中学校 ☎65-1244 (山崎)
7/1(日) 9:00~	中瀬地区ソフトバレーボール大会	第1	中瀬地区体育委員会 ☎21-5170 (中瀬地区市民センター)
7/8(日) 9:00~	マックスバリュ中部カップ 第17回全日本ドッジボール選手権 三重県大会マッチアップボール大会予選	第1、第2	三重県ドッジボール協会 ☎0593-78-3920 (内田)
7/14(土) 9:00~	全国家庭婦人いそじ大会 三重県予選	第1、第2	三重県家庭婦人バレーボール連盟 ☎63-1496 (藤村)
7/16(祝) 9:00~	ひゅーまんフェスタ2007 ~ひと・あい・へいわ~	第1、第2	伊賀市・伊賀市教育委員会 ☎22-9631 (人権政策課)
7/21(土) 9:00~	伊賀地区中学生卓球大会 団体の部	第1	伊賀地区中学校体育連盟 ☎65-1244 (名張中学校 山崎)
7/23(月) 9:00~	伊賀地区中学生卓球大会 個人の部	第2	伊賀地区中学校体育連盟 ☎65-1244 (名張市立北中学校 山崎)
7/28(土) 9:00~	三重県中学校バスケット大会	第1	三重県中学校体育連盟 ☎63-0247 (名張中学校 福島)
7/29(日) 9:00~	伊賀市ソフトバレーボール夏季大会	第1	伊賀市ソフトバレーボール連盟 ☎23-5865 (竹腰)
7/30(月) 9:00~	第60回三重県中学校卓球大会 (団体の部)	第1	三重県中学校体育連盟 ☎65-1244 (名張市立北中学校 山崎)
7/31(火) 9:00~	第60回三重県中学校卓球大会 (個人の部)	第1	三重県中学校体育連盟 ☎65-1244 (名張市立北中学校 山崎)
8/11(土) 9:00~	伊賀市スポーツ少年団 スポーツ少年大会	第1、第2	伊賀市スポーツ少年団本部 ☎22-9680 (伊賀市教育委員会スポーツ振興室)

●編集部だより●

平成17年の秋にスタートしたぶんと友の会「SaMaZaMa Club」の会員登録数が一年半を経て、1000名に近づいてまいりました。幅広い年代の方にご入会いただき、最近では伊賀市以外からのお申し込みも増えております。私たちの活動を理解、共感していただき、また、信頼いただいている賜物と勝手に解釈をさせていただいております。今後も、地域の文化・芸術発信基地としてさらなるサービスの充実を図り、伊賀の文化・芸術をより多くの方に身近に楽しんでもいただけるよう努力して参ります。ここに感謝申し上げますとともに皆様からのさらなるご支援、よろしくお願致します。(広報事業委員 菊野善久)

ふるさと会館いが

伊賀市下栢6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
7/1(日) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加料500円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)
7/16(祝) 19:00~	上妻宏光 「生一丁!」Tour2007	大ホール	一般4,500円 (当日500円増)	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)
7/22(日) 17:00~	BEAT☆JAM	大ホール	一般1,500円 中・高生1,000円 小学生500円	SOUL FLOWERタススタジオ ☎23-0843
8/5(日) 14:00~	劇団フジミュージカル 「ヘンゼルとグレーテル」	大ホール	一般2,000円 高校生以下1,000円	(財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)

あやま文化センター

伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
6/20(水) 13:00~ 6/21(木) 9:00~	2007食農協働ネット大交流会 in 三重モクモク	無料	食農協働レストラン 事業協同組合事務局 ☎075-711-7511
7/1(日) 13:00~	ES2007店大会 & エレクトーンソロコンサート	無料	(株)さわ楽器 ☎23-8080
7/8(日) 13:00~	Soave ピアノフェスティバル	無料	(株)さわ楽器 ☎23-8080

★印の方に「サベンチャーズのチケットをペアードレスントします。次の号の締切は7月15日です。伊賀にちなんだ川柳・氏名住所年齢連絡先・必要なら掲載用の柳名をハガキ FAX・Eメールで下記までお願いします。

忍び鳩天神裏が飯の宿
市職員忍者装束微笑まし
伊賀に生き伊賀に生かされ地酒のむ
可愛いな親忍者子忍者ママ忍者
しゅりけんで友になった伊賀甲賀
震度五度思わず拜む伊賀の神
伊賀甲賀手裏剣競うお城下
上野小唄りバイバルする街おこし
★忍者にも魔女にもなれず伊賀に住む 森岡さら代
梅田 徹
高橋せつ子
堀内 晶
小山 和美
小林 良夫
福沢 義男
福本 恒子
井ノ上揖男



ぶんと通信

お問い合わせ

(財)伊賀市文化都市協会

☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2

TEL.0595-22-0511

FAX.0595-22-0512

Eメール samazama@bunto.com